

2024年度 A重油タンク塗装及び天板工事

宮崎港内 A重油タンクの塗装および清掃完了のご報告

宮崎港内に設置されています本会のA重油タンクにつきまして、以下の期間にわたり塗装およびタンク内部の清掃を実施いたしました。

今回の作業は、計画通りに進行し、安全かつ無事に完了しました。これにより、タンクの耐久性が向上し、内部の清掃により良品質のA重油を今後も安定的に供給できる環境が整いました。

本会では、引き続き組合員のみなさまに対して良品質なA重油の供給を続けるため、設備のメンテナンスと品質管理に努めてまいります。

これに関連し、石油タンクの定期的な整備の重要性について改めてご案内させていただきます。

【定期的な整備の重要性】

石油タンクの定期的な整備は、施設の安全性と運用効率を確保するために不可欠です。整備を怠ると、以下のリスクが伴います。

- **タンクの劣化:** 長期間の使用や外部要因により、タンクが劣化し、構造的な問題が発生する可能性があります。
- **漏洩や事故のリスク:** タンクの劣化が進むと、石油の漏洩や事故が発生するリスクが増大し、重大な事故につながる可能性があります。
- **環境への影響:** 漏洩や事故による石油の流出が環境に深刻な影響を与えることがあり、これを防ぐためには適切なメンテナンスが必要です。
- **コストの増加:** 定期的な整備を怠ると、大規模な修理や交換が必要になることがあり、これに伴うコストが増加します。

引き続き、安全で効率的な施設運営のために、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



救命衣、着用していますか？

資材の購入は系統へ
漁協・漁連・全漁連

お問い合わせ先
宮崎県漁業協同組合連合会 購買事業部 0985-28-6111